

「産学連携パートナー発掘ガイド 2020-2021」原稿記入方法

- ◆フォントはMS明朝、フォントサイズは原稿用紙の各項目で予め設定されている大きさに合わせてください。
- ◆研究分野の背景色はカテゴリ別に調整いたします。
- ◆その他の記入はパートナー発掘ガイド web 版（2018-2019）をご覧ください。

<http://www.ripo.ynu.ac.jp/topics/guide.html>

①【写真（必須）】

- ◆解像度 300dpi 以上 出来れば 1 年以内に撮影したもの。

- ◆電子ファイル別添推奨

- ◆掲載不可の場合はご連絡ください

②【役職（必須）】

③【姓名（必須）】

④【ヨミガナ（必須）】

⑤【所属（必須）】

別添「所属一覧」を参考に 1 つ以上、ご記入ください。主所属は必須（最初に記入）、併任の記載はご自由です。

⑥【E-mail】

⑦【ホームページ】

⑧【ORCID ID】 ORCID にご登録がある場合ご記入ください

⑨【研究分野一分野（必須）】

別添「系・分野・分科・細分表」からお選びください。一覧に該当しない方はご相談ください。

⑩【研究分野一分科（必須）】

別添「系・分野・文科・細分表」からお選びください。一覧に該当しない方はご相談ください。

⑪【研究分野一細目名（必須）】

別添「系・分野・文科・細分表」からお選びください。一覧に該当しない方はご相談ください。

⑫【キーワード】

フリーワードで最大 5 つまで。ご自身の研究内容を端的に示す単語をご記入ください。

⑬【研究概要（必須）】

- ◆ 100～400 字程度

- ◆ ご自身の研究を分かりやすく説明してください。

⑭【アドバンテージ（必須）】

- ◆ 100～400 字程度

- ◆ ご自身の研究の優位性、同じ領域の他の研究との違いを分かりやすく説明してください。

⑮【事例紹介（必須）】

- ◆ 100～500 字程度

- ◆ 研究を用いた事例についてできるだけ具体的に説明してください。

- ◆ 製品化の事例があれば、差し支えない範囲（守秘義務上問題ない）で紹介してください。

- ◆ 事例や製品がない場合、今後研究を使ってできる可能性のある製品やサービスについてご記入ください。

⑩【図版】

- ◆ 研究概要～事例紹介のエリアに図版を入れることができます。図版がある方が目を引きます。
- ◆ 解像度 300dpi 以上にしてください。
- ◆ 編集が難しい場合、図版の電子ファイルを別途添付してください。（こちらでレイアウトします）

⑪【相談に応じられるテーマ（必須）】

企業の方がピンとくる言葉で、協力可能な具体的なテーマを最大 5 つまでご記入ください。

⑫【主な所属学会（必須）】

最大 3 学会までご記入ください。

⑬【主な論文（必須）】

最大 3 つまでご記入ください。『タイトル』『論文誌名』掲載年の順でご記入ください。

⑭【主な特許（必須）】

ご自身の強みが生きる特許を中心に最大 3 つまでご記入ください。特許番号「タイトル」特願番号「タイトル」の順でご記入ください。

⑮【主な著書（必須）】

ご自身の強みが生きる内容や日本語の内容を優先的に最大 3 つまでご記入ください。「タイトル」出版社、発行年の順でご記入ください。

⑯【主な研究機器・設備】

研究室で保有の機器・設備を最大 3 つまでご記入ください。

⑰【主な地域活動（国内、特に神奈川県内）】

ご自身が参画している主な地域活動について最大 3 つまでご記入ください。

（記入例）神奈川学力向上支援連絡協議会委員（神奈川県教育委員会）

横浜市都市計画審議会委員（横浜市）

アドバイザーとしての専門知識の提供（東京都水道局）